

静岡新聞

夕刊
1月29日(金)

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1
静岡新聞社
電話(054)282-1111
月決め2,900円(消費税込み) 本誌2,685円
1部50円(消費税込み) 消費税215円
静岡新聞社2016
静岡市中区旭町11-1
電話(053)455-3355
浜松総局 沼津市魚町1
電話(055)962-0380
東部総局

公益財団法人
SBS静岡健康増進センター

人間ドック
女性健診
特定健診
一般健診
脳ドック
PETがん健診

静岡市駿河区登呂3-1-1
TEL 054-282-1109
URL http://sbs-smc.or.jp/
申し込み専用TEL 0800-200-4466

紙面から

ギョーザ購
浜松で台湾
年金、16年
U-23代表
運勢 小説

同居の祖父母 かやの外



「孫の誕生日プレゼントに買ったけれど、あげられなかった」とおもちゃを持つ康子さん(昨年12月)

ハメモノ離婚などで別居する離別親が2008年に発足させた全国組織「親子ネット」に加盟している祖父母らが09年12月、祖父母の会を結成した。「孫を愛するのは自然な感情だ」「孫を愛する人が多いほど、子どもの利益になるはず」などとして、国会議員への要請を続けている。海外ではフランスなどで、祖父母の面会交流を法的に認めている。

親の共働きなどで「孫育て」に関わる祖父母は増えているが、面会交流の当事者は父母であるため、祖父母は家族として暮らしていても「非当事者」にされてしまう。県西部の康子さん(60代、仮名)は一緒に暮らしていた初孫の男児(7)と1年半、会えずにいる。息子と離婚訴訟中の妻が、孫を連れていったためだ。

病院で初めて抱いた瞬間からとりこになった。豪快な笑いが愛らしく「笑い袋」とからからつた。

「わが子に会いたかった」
離婚と面会交流

1カ月後、離別の時は突然やって来た。2人が散歩していた時、路上にふいに車が止まり、中から妻が出てきた。連れ出す機会をうかがっていた。

1カ月後、離別の時は突然やって来た。2人が散歩していた時、路上にふいに車が止まり、中から妻が出てきた。連れ出す機会をうかがっていた。

孫との面会交流が法的に認められた調停は1977年にさかのぼる。この時は祖父母が不在の親にかわって一定期間、孫

と感じた。康さんは孫を抱きしめて抵抗したが、妻は引き離し、「走れ」と叫んだ。久々に母の顔を見てうれしかったのだらう、孫は車の方へ走って行ってしまった。数日後、妻は離婚調停を申し立てた。

孫との面会交流が法的に認められた調停は1977年にさかのぼる。この時は祖父母が不在の親にかわって一定期間、孫

弁護士は、少成長した孫の写真を撮ってきた。携帯電話の待ち受け画面にして、毎朝「おはよう」と声を掛ける。「近所の友達はず、そんなこともせず、孫の話題に花を咲かせている」。毎晩、康子さんは風呂の中でだけ涙を流す。

こころ女性編集室

特集面 415

Women's CHOICE

首相、政権立て

甘利氏辞任、マ

安倍晋三首相は29日、甘利明前経産相を金銭授受問題の真相担当の辞任から一夜明け、政権立て直しを急いだ。衆院予算委員会で同日予定されていた2016年度予算案の趣旨説明は甘利氏辞任により延期されており、早期実施を模索する。自民党は役員連絡会を国会内で開催し、谷垣禎一幹事長らが一致結束して国会運営に当たると方針を確認した。

甘利氏の後任に就いた石原伸太郎首相は、担当は、議後に開明する。

甘利氏と衆院当選同期の二階俊博総務会長は役員連絡会で「残念だが、こういう時だからこそ党内結束して頑張ろう」と呼び掛けた。公明党の井上義久幹事長も記者会見し、見解を示す。

甘利氏の後任に就いた石原伸太郎首相は、担当は、議後に開明する。

県内求人倍率

12月23年ぶ

静岡労働局が29日発表した昨年12月の県内有効求人倍率(季節調整値)は1.28倍で、建設業やサービス業の求人増を背景に前月比0.03倍上昇した。1992年11月の1.30倍に次ぐ23年1カ月ぶりの高い水準。全国値(1.27倍)も1年2カ月ぶりに上回った。

新規求人倍率(同)は前月比0.01倍上昇の1.89倍。有効求人倍率(同)は2.3%増の7万628人で3カ月連続で増加した。有効求職者数は992年11月の1.30倍に次ぐ23年1カ月ぶりの高い水準。全国値(1.27倍)も1年2カ月ぶりに上回った。

業種別の新規求人数(実数値)は、建設業が新設住宅着工戸数の

全国1.27倍に改善 失業率

厚生労働省が29日発表した2015年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月比0.02倍上昇の1.27倍で、2カ月連続で改善した。1991年12月以来、24年ぶりの高水準だった。総務省が同日発表した15年12月の完全失業率(季節調整値)は、前月と同じ3.3%だった。15年平均の正社員数は、リーマン・ショック前の07

厚生労働省が29日発表した2015年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月比0.02倍上昇の1.27倍で、2カ月連続で改善した。1991年12月以来、24年ぶりの高水準だった。総務省が同日発表した15年12月の完全失業率(季節調整値)は、前月と同じ3.3%だった。15年平均の正社員数は、リーマン・ショック前の07